

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣 あて  
経済産業大臣  
金融担当大臣

議員提出第23号議案

遺伝子組み換えイネに関する意見書

右の議案を別紙のとおり、会議規則第13条の規定により提出する。

平成14年12月19日

提出者

足立区議会議員 新井 ひでお  
同 せぬま 剛  
同 杉崎 せいじ  
同 鹿浜 清  
同 谷中 慶子  
同 橋本 ミチ子  
同 西口 喜代志  
同 浜崎 健一  
同 ぬかが 和子

足立区議会議長 鈴木 進 様

(提案理由)

政府に対し、遺伝子組み換えイネについて、食品や飼料として承認しないよう求めるため、本案を提出する。

遺伝子組み換えイネに関する意見書

BSE(牛海綿状脳症)問題に続き、残留農薬が基準値を超えるほうれん草や、指定外添加物を使用した食品等が大量に流通するなど、食品をめぐる問題は後を絶たない。

遺伝子組み換え食品についても、昨年、未審査の遺伝子組み換え作物を含む輸入原材料を使用したスナック菓子が流通するという事件が発生し、国民は大きな不安を感じている。

このような状況の中、遺伝子組み換え技術を用いたイネが開発され、その実験栽培が国内で行われており、食品や飼料としての高品質化へ向けて研究がされている。

コメは日本人の多くが食する主食であり、また日本の農業の要としてその環境と文化を育んできた大切な作物である。国民的合意のないまま、安易に遺伝子組み換えイネが食品や飼料として国内に流通されれば、国民の不安はさらに高まることが懸念される。

よって、足立区議会は政府に対し、遺伝子組み換えイネを食品や飼料として、承認しないよう強く求めるものである。

右、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成 年 月 日

議長 名

内閣総理大臣

厚生労働大臣 あて

農林水産大臣

議員提出第24号議案

個人情報保護関連法の早期制定を求める意見書

右の議案を別紙のとおり、会議規則第13条の規定により提出する。

平成14年12月19日

提出者

足立区議会議員 浜崎 健一  
同 馬場 繁太郎  
同 藤崎 貞雄  
同 平沢 太郎  
同 中島 勇  
同 渡辺 修次  
同 白石 正輝  
同 飯田 豊彦  
同 篠原 守宏  
同 野中 栄治